

2026年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月14日

上場会社名 株式会社リファインバースグループ 上場取引所 東

コード番号 7375 URL https://www.r-inverse.com

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 越智 晶

問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 蓮池 智嗣 TEL 03 (6281) 4879

配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無 : 有 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年6月期第1四半期の連結業績(2025年7月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益		経常利	l益	親会社株主 する四半期		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期第1四半期	994	△3.6	15	△69.6	8	△80.9	2	△92.3
2025年6月期第1四半期	1, 031	8. 7	51	598.0	42	_	34	_
(X) 5 T T I X 0000 F 0 D	#0.65 4 00 1/ #0	0	TTM / 4 00	00/\ 000	VE # 0 17 #11 #15	a mm 1/ #0	0477	Ш /

(注) 包括利益 2026年 6 月期第 1 四半期 2百万円(△92.3%) 2025年 6 月期第 1 四半期 34百万円(-%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2026年6月期第1四半期	0. 79	_
2025年6月期第1四半期	10. 16	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年6月期第1四半期	3, 337	278	6. 4	63. 99
2025年6月期	3, 461	274	6. 1	63. 20

(参考) 自己資本 2026年6月期第1四半期 214百万円 2025年6月期 211百万円

2. 配当の状況

- : HD - 37 ////	- · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 釒	男 我	円銭	円銭	円 銭			
2025年6月期	-	0.00	_	0.00	0.00			
2026年6月期	_	-						
2026年6月期(予想)		_	_	_	_			

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では当該基準日における 配当予想額は未定であります。

3. 2026年6月期の連結業績予想(2025年7月1日~2026年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	上高 営業利益 経常利益		営業利益		益	親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通期	百万円 4,800	% 17. 9	百万円 380	% 108. 5	百万円 330	% 118. 2	百万円 300	% 105. 4		銭 60

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社(社名) 一 、除外 一社(社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年6月期1Q	3, 348, 421株	2025年6月期	3, 348, 421株
2026年6月期1Q	137株	2025年6月期	137株
2026年6月期1Q	3, 348, 284株	2025年6月期1Q	3, 348, 284株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料及び決算説明会内容の入手方法)

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1.	経営成績等の概況	. 2
	(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	. 2
	(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	. 3
	(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 3
2.	四半期連結財務諸表及び主な注記	. 4
	(1) 四半期連結貸借対照表	. 4
	(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
	(四半期連結損益計算書)	6
	(第1四半期連結累計期間)	6
	(四半期連結包括利益計算書)	. 7
	(第1四半期連結累計期間)	. 7
	(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
	(継続企業の前提に関する注記)	8
	(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
	(セグメント情報等の注記)	8
	(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	. 9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当社グループは、前期に引き続き既存事業でコスト削減を進めながら、今後の成長の核となる事業領域の拡大に向けて、持続的な成長のための事業基盤の強化、推進に努めてまいりました。また、SDGsやサーキュラーエコノミーの文脈において事業機会が相当数増加しており、事業拡大の取組みを加速しております。

素材ビジネスにおいては、当社の主力製品である再生塩化ビニルコンパウンド「リファインパウダー」の引き合いが前期に引き続き好調なことに加え、2023年11月1日に設立された日本リサイクルカーペット協会に参加しリサイクルカーペットの更なる普及に取り組んでおります。また、再生ナイロン樹脂「REAMIDE®」(リアミド)は、大口顧客向け製品の高品質化を進めると同時に国内外を問わず外部企業等との連携や弊社技術のライセンス供与等の取組みも進めており、今後は更なる収益・利益増加を目指してまいります。また、社会的に資源循環への取組みが加速している中、資源循環における当社グループのノウハウへの引き合いが増加しており、新規製品の開発、販売を加速し収益増加を進めてまいります。新規事業領域となる廃プラの収集・再資源化への取組みを加速し、既存事業での安定的な成長とともに収益基盤の強化に努めております。

資源ビジネスにおいては、オペレーションの見直しやリソース配分の最適化を行いながらDX化等を進めたことで生産性が向上しており、安定的に利益を確保しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高994,200千円(前年同期比3.6%減)、営業利益15,593 千円(前年同期比69.6%減)、経常利益8,165千円(前年同期比80.9%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,630 千円(前年同期比92.3%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

なお、記載のセグメント別の金額はセグメント間取引の相殺前の数値です。

① 素材ビジネス

素材ビジネスにつきましては、脱炭素、資源循環の流れを受けリサイクルタイルカーペットの需要増加に伴い廃カーペットタイルを再資源化した再生塩化ビニルコンパウンド「リファインパウダー」の引合いが増加しております。再生塩化ビニルコンパウンドの需要増加に対応し「リファインパウダー」の原料である廃タイルカーペット回収量の拡大を進め、売上高は前年同期比で増収となっております。また、自動車エアバッグの基布や廃棄漁網等を再資源化したナイロン樹脂「REAMIDE®」(リアミド)の高付加価値化を進めており、特にアパレルや成型パーツ向け等の複数の業界との取引の増加を見込み、製品の高品質化に取り組んでおります。当四半期連結累計期間においては、REAMIDE®の高付加価値化・高品質化の取組みが奏功し、前年同期比で増収となっております。更に、三菱ケミカル株式会社が実施する油化ケミカルリサイクルへの廃プラ原料供給のサプライチェーン構築を進めており、事業成長に向けた先行投資を実施しております。

この結果、売上高は321,856千円(前年同期比8.0%増)となり、セグメント利益は41,149千円(前年同期セグメント損失12,254千円)となりました。

② 資源ビジネス

資源ビジネスにつきましては、収集運搬・中間処理を一括受注できる体制と小回りを利かしたサービスを強みに営業活動を強化したことに加え、DX化・廃材処理バリューチェーン改革など顧客の収益性を高める取組みが奏功し、大手顧客からの受注が拡大しており受注件数は前年同期対比で増加しております。また、オペレーションの見直しやリソースの最適化を進め、安定的な利益水準を維持しております。しかしながら、前期に複数の大口案件の受注があったため、当四半期連結累計期間においては前年同期比では減収減益となりました。また、三菱ケミカル株式会社向け油化ケミカルリサイクル用廃プラの収集だけでなく広範な廃プラを収集する仕組みの構築を進めており、廃プラの資源循環を加速しております。

この結果、売上高は694,593千円(前年同期比7.3%減)、セグメント利益は123,720千円(前年同期比30.7%減)となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,288,978千円となり、前連結会計年度末(以下「前年度末」という)と比べ143,961千円減少しております。これは主として現金及び預金が181,352千円減少、受取手形、売掛金及び契約資産が27,234千円増加したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は2,048,748千円となり、前年度末と比べ19,701千円増加しております。これは、主として有形固定資産が23,408千円増加したことによるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は1,073,160千円となり、前年度末と比べ34,985千円減少しております。これは主として短期借入金が50,000千円減少したことによるものです。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債は1,986,257千円となり、前年度末と比べ93,176千円減少しております。これは、主として長期借入金が126,462千円減少、リース債務が35,394千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は278,309千円となり、前年度末と比べ3,902千円増加しております。これは、主として利益剰余金が2,630千円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年6月期の通期の連結業績予想につきましては、2025年8月14日の決算短信で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	692, 215	510, 863
受取手形、売掛金及び契約資産	449, 688	476, 922
商品及び製品	143, 922	143, 063
仕掛品	15, 860	38, 843
原材料及び貯蔵品	59, 881	68, 589
前払費用	34, 747	32, 616
未収還付法人税等	4, 443	4, 455
その他	33, 413	15, 120
貸倒引当金	△1, 233	$\triangle 1,495$
流動資産合計	1, 432, 939	1, 288, 978
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1, 321, 665	1, 322, 436
機械装置及び運搬具	1, 319, 104	1, 329, 501
工具、器具及び備品	113, 960	115, 797
土地	520, 100	520, 100
リース資産	312, 035	360, 381
減価償却累計額	△1, 833, 876	△1,871,819
有形固定資産合計	1, 752, 989	1, 776, 398
無形固定資産	29, 473	29, 412
投資その他の資産		
投資有価証券	20, 000	20,050
繰延税金資産	81, 017	80, 187
敷金及び保証金	160, 588	158, 989
その他	17, 128	15, 860
貸倒引当金	△32, 150	△32, 150
投資その他の資産合計	246, 583	242, 936
固定資産合計	2, 029, 046	2, 048, 748
資産合計	3, 461, 986	3, 337, 726

(単位:千円)

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年 6 月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	178, 055	182, 305
短期借入金	80,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	548, 908	533, 848
リース債務	63, 234	73, 445
未払金	62, 121	91, 575
未払費用	106, 255	84, 382
未払法人税等	15, 180	4, 923
未払消費税等	30, 862	37, 205
賞与引当金	_	13, 676
その他	23, 528	21, 797
流動負債合計	1, 108, 145	1, 073, 160
固定負債		
長期借入金	1, 782, 691	1, 656, 229
リース債務	106, 955	142, 350
資産除去債務	158, 504	158, 737
その他	31, 283	28, 940
固定負債合計	2, 079, 434	1, 986, 257
負債合計	3, 187, 580	3, 059, 417
純資産の部		
株主資本		
資本金	162, 885	162, 885
資本剰余金	203, 768	203, 768
利益剰余金	△154, 793	△152, 162
自己株式	△251	△251
株主資本合計	211, 609	214, 239
新株予約権	62, 796	64, 069
純資産合計	274, 406	278, 309
負債純資産合計	3, 461, 986	3, 337, 726

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日
	至 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
売上高	1, 031, 825	994, 200
売上原価	706, 159	691, 884
売上総利益	325, 665	302, 315
販売費及び一般管理費	274, 433	286, 722
営業利益	51, 232	15, 593
営業外収益		
受取利息	42	422
受取配当金	_	0
保険解約返戻金	_	622
その他	599	229
営業外収益合計	642	1, 274
営業外費用		
支払利息	8, 981	8, 434
その他	98	268
営業外費用合計	9,080	8, 703
経常利益	42, 794	8, 165
特別利益		
固定資産売却益	99	178
新株予約権戻入益	755	133
特別利益合計	855	312
特別損失		
固定資産除却損	3	3
固定資産売却損	0	1, 098
特別損失合計	3	1, 101
税金等調整前四半期純利益	43, 646	7, 375
法人税、住民税及び事業税	8, 297	3, 915
法人税等調整額	1, 335	829
法人税等合計	9, 633	4, 745
四半期純利益	34, 013	2, 630
親会社株主に帰属する四半期純利益	34, 013	2, 630

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

		(単位:千円)_
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	34, 013	2, 630
四半期包括利益	34, 013	2, 630
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	34, 013	2,630
非支配株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

		報告セグメント		\(
	素材ビジネス	資源ビジネス	計	合計
売上高				
外部顧客への売上高	282, 425	749, 399	1, 031, 825	1, 031, 825
セグメント間の内部売上高 又は振替高	15, 581	268	15, 850	15, 850
計	298, 007	749, 668	1, 047, 675	1, 047, 675
セグメント利益又は損失(△)	△12, 254	178, 483	166, 229	166, 229

- 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報 該当事項はありません。
- 3. 報告セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	166, 229
セグメント間取引消去	283
未実現利益の調整額	△216
全社費用(注)	\triangle 115, 064
四半期連結損益計算書の営業利益	51, 232

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。
 - 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \
	素材ビジネス	資源ビジネス	計	合計
売上高				
外部顧客への売上高	299, 837	694, 362	994, 200	994, 200
セグメント間の内部売上高 又は振替高	22, 019	231	22, 250	22, 250
計	321, 856	694, 593	1, 016, 450	1, 016, 450
セグメント利益	41, 149	123, 720	164, 870	164, 870

- 2. 報告セグメントごとの資産に関する情報 該当事項はありません。
- 3. 報告セグメント利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	164, 870
セグメント間取引消去	612
未実現利益の調整額	△104
全社費用(注)	△149, 785
四半期連結損益計算書の営業利益	15, 593

- (注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。
 - 4. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年7月1日 至 2024年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年7月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	54,946千円	56, 368千円